

ときわ公園のペリカン・ハクチョウ飼養状況と国内外の高病原性鳥インフルエンザの状況

2019年3月13日
(期間:2月1日～2月28日)

1 ペリカン・ハクチョウの飼養状況

(1) 飼養羽数(2月28日現在)

モモイロペリカン	7羽
ハイイロペリカン	9羽
コブハクチョウ	2羽

(2) 飼養状況

- ・モモイロペリカン1ペア、ハイイロペリカン3ペアが抱卵行動をとっている。
- ・下関響灘ライオンズクラブから預かっていたコブハクチョウ4羽を搬出(2月25日)。

2 ときわ公園の野鳥の数(宇部市常盤動物園協会職員による調査)

	2月26日	前月	前年同月
計測鳥類全体	28種429羽	38種680羽	29種514羽
うち、検査優先種鳥類	14種262羽	14種356羽	11種359羽

※ときわ公園内、石炭記念館前から菖蒲池間で時間を限定して行った観察により計測された鳥類の数であり、ときわ公園全体にいる鳥類の数を示す数値ではない。

※検査優先種鳥類については、環境省による最新情報をもとに、各月のデータから計数しなおして記載している。



ペリカン島の状況(3月1日撮影)



コブハクチョウの状況(3月1日撮影)

3 国内での鳥インフルエンザウイルス検出状況

(1) 鳥類等

- ・検出例なし。

(2) 人

- ・検出例なし。

4 世界での鳥インフルエンザウイルス検出状況

(1) 鳥類等

国	宿主	血清亜型	件数
中国	家さん	高病原性(H5N6亜型)	1
台湾	家さん	高病原性(H5N2亜型)	3
デンマーク	家さん	低病原性(H5亜型)	1
エジプト	家さん	高病原性(H5N2亜型)	1
インド	野鳥	高病原性(H5N1亜型)	3
ナミビア	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	2
ナイジェリア	家さん	高病原性(H5N8亜型)	2
パキスタン	野鳥	高病原性(H5N8亜型)	1
南アフリカ	家さん	低病原性(H7N2亜型)	1

(2) 人

・検出例なし。

※3、4は、3月10日までに環境省、農林水産省、厚生労働省、OIE、WHOに発表された情報を集計。



ときわ公園の野鳥(3月1日撮影)